

特別研修

月例研究会 議事録 (11 月)

2008 年度第 5 回

報告題名 行政事業等の内発的アウトソーシングがもたらす住民自治意識への作用について	
報告者 佐藤伸寿 (所属分野) 地域計画学	日時 11月27日 15時から17時 場所 第八講義室
座長 澁谷	議事録担当者 柳瀬
出席者 米倉, 冬木, 川島, 工藤, 斉藤, 長谷部, 木谷, 大鎌, 石井, 渋谷, 菅井, 小山田, 張, 飯塚, 佐藤伸寿, スチン, ソ, 柳瀬, 神浦, 佐々木, 福田, 林	
報告要旨 <p>家計の収入先が乏しい現代地域社会においては、あらゆる面で格差が拡大しており、早急に家計収入に結びつくような【産業】創出の必要性がある。しかしながら、上記の試みを企業誘致等の外発的な産業に頼ってきたため、それら事業者（製造業者）が海外進出をはじめると、誘致した企業すら工場を閉鎖し、地域雇用者を解雇しなければならない事例が数多く報告されている。このような現状打破を目的とし、本研究で取り上げる産業は人々が現在居住している地域において生活していく限り需要が尽きない多様なニーズを産業化する内発的産業をイメージしている。この中には当然、現在役所が執行している様々な行政サービスの受注も視野に入っている。もともと行政事務は地域住民からのアウトソーシングで始まっていることを考えると、自らの居住区域を自ら治めるという原点へ回帰するだけのことも受け取ることができる。つまり本来の事業主が本来業務に復帰するという至極当たり前のことを産業化するだけの解釈も可能である。</p> <p>従来役所が行ってきた事業形態は、予算獲得から事業執行とその完結までを一極に集約した集権型事業執行スタイルである。これは、事業を管理監督する職員人件費が高いため執行コストがこれに比例して高くなるが、成果の面では、前例踏襲や事業のシステム化等によって根本的な問題解決へと取り組むことはあまり少ない。このため、生産性を見た場合、非常に低いことが多い。本稿は、この従来型行政事業執行形態について、市民を中心とした団体等へ権限ともども委ねてしまう「社会分権型」へと移行した場合の自治に関する住民意識が高まるという仮説を検証することを目的としている。</p> <p>現在の行政サービスの中において、市民ともっとも関連が高く、成果の鍵を市民が直接握っている事務事業の中に一般廃棄物処理事業がある。この問題は、いうまでもなくその処理方法によって地球温暖化や人類の生存へと直結する大問題である。よって増大する可燃ごみに歯止めが必要であることに加え、処理施設（焼却施設）の老朽化に伴って搬入制限が加えられているケースが散見される。この市民と最も関連が高い廃棄物の排出管理と、収集運搬にかかる諸事業を市民が直接管理でき、その削減結果を市民へ何らかのかたちで還元するインセンティブを与えた場合、事業に対する成果は非常に大きなものが期待できる。</p> <p>本研究では、この件について平成16年度にN町で行なわれた『ごみ集積所コンクール』結果をもとに、家庭から排出される可燃ごみに関して、市民相互の監視や啓発がもたらした内容を基として検証する。また、集落組織単位でこのような分権型執行を行なった場合のコストを産出し、現行コストとの比較を試み、今後の事務事業執行のあり方、自治のあり方を模索する。</p>	

質疑・応答

澁谷：農産の方が収入が低いということですが、実際は高いのではないのでしょうか？

佐藤：1戸当たり年収400万円という調査結果がでている。石巻（都市部）では、男性の年収が、500万円となっています。

石井：ごみ収集積所のコンクールの社会的分権事業とは、どなたが命名したのですか？また、それは、用語として定着しているのでしょうか？

佐藤：福島大の資料からの用語で、このような用語は使われています。

木谷：社会的分権の定義を教えてください。

佐藤：地域分権的とも言える。社会というよりも、世間というイメージです。

木谷：150でのコンクールは、大きすぎて、やりがいを失うことはないのですか？また、差別意識は生まれませんか？

佐藤：全体を広報部門がカバーし、市民を局地でとらえて行動してもらうようにしています。また、人口が、1万2000人規模なので、みな顔見知りであるため、委員会の実行者も一緒に動くことができ、差別意識というものが生まれないようにしています。

工藤：佐藤さんが、もし町長になったら、町民に還元できるお金はいくらくらいになりますか？

佐藤：7割くらいはアウトソーシングで返せると思います。

澁谷：都市部との収入差100万円を埋めたいのですか？

佐藤：埋めなければならないということはない。ただ、その人が豊だと思えばよいと思っています。

大鎌：アウトソーシングの事業を指定管理しているようなモデルはないのですか？

佐藤：今回のものが全国初の試みのため、モデルはありません。